

人工知能(AI)利用によるビッグデータから創薬へ ー現状と将来動向ー

主催 一般財団法人 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団

【講演内容】

- 13:00～13:05 開会挨拶 寺尾 允男(医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団会長)
- 13:05～14:35 AI 創薬・ビッグデータ創薬ー国際動向と現状の課題および対応ー
田中 博(東京医科歯科大学名誉教授・特任教授
東北大学東北メディカル・メガバンク機構機構長特別補佐・特任教授)
- 14:35～14:45 休 憩
- 14:45～15:45 医療・創薬への人工知能応用の可能性
富井 健太郎(国立研究開発法人産業技術総合研究所人工知能研究センター
インテリジェントバイオインフォマティクス研究チームチーム長)
- 15:45～16:00 休 憩
- 16:00～17:00 創薬における人工知能応用ーLINC の現状と将来展望
奥野 恭史(京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻臨床看護学講座
ビッグデータ医科学分野・教授)

【日時および場所】

2018 年 3 月 1 日(木) 13:00～17:00 (受付開始予定 12:30)

日本薬学会 長井記念ホール (東京都渋谷区渋谷 2-12-15 地下 2 階)

数年前から「ビッグデータ(BD)」や「人工知能(AI)」の持つイノベーション力への期待が高まっており、現状の様々な問題点を根底から革新する先取的な戦略として期待されています。BD や AI に期待する一方、医療や創薬の分野においても、古いパラダイムを根底から変革し、近未来の医療および創薬のアプローチや考え方を大きく変える必要があります。しかしながら専門とされている研究者は別として、製薬企業の経営者や関係担当者におかれては、BD や AI から得られるエビデンスやそれらの情報を得る基本的な技術・手法および結果の評価方法等についてどこまで理解し、また対応できているのでしょうか。

そこで、今回は AI 創薬を主題として、現在分かっている事と出来る事、現状で理解しておくべき事としなければならない事、将来展望と課題対応等について深く学んで理解し、今後の創薬パラダイムシフトに備えておくことが肝要と考え、本研修会を企画致しました。

この機会に、多くの関係者にご参加いただき、各社における創薬イノベーション対応に備える基礎知識を習得し、創薬等の一助となることを期待し、当該研究領域の第一人者である演者の皆様方にご講演をいただきます。

つきましては、本研修会の趣旨にご賛同いただき、多くの皆様にご参加いただきますようご案内申し上げます。

レギュラトリーサイエンス エキスパート研修会 専門コース(第222回)
人工知能(AI)利用によるビッグデータから創薬へ
ー現状と将来動向ー

主催 一般財団法人 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団

後援 日本製薬団体連合会 日本ジェネリック製薬協会 一般社団法人日本医薬品卸売業連合会
 日本製薬工業協会 米国研究製薬工業協会(PhRMA) 公益財団法人ヒューマンサイエンス振興財団
 公益社団法人東京医薬品工業協会 欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan) 公益財団法人 MR 認定センター
 関西医薬品協会 一般社団法人日本 CRO 協会 日本 CSO 協会
 日本 OTC 医薬品協会

【申込要領】

1. 申込方法

受講希望の方は財団ホームページ (<http://www.pmrj.jp>) より申込手続きを行ってください。

- ①ホームページ研修事業内「開催一覧」の研修会毎にある【申込】ボタンより、画面の案内に従って必要事項をご入力ください。
- ②申込完了後、受付番号及び入金方法をメールにてお知らせいたしますので、受講料をお振込みください。
- ③受講料お振込みを確認した時点で、参加登録が完了いたします。入金確認メールをお送りいたしますので、研修会当日には**入金確認メール(受講票)**を印刷し、ご持参ください。

2. 受講料(消費税込)：テキスト代を含みます。

- ・法人会員(法人会員は1口につき4名が会員扱い)／個人会員 12,000円
- ・レギュラトリーサイエンス エキスパート認定に係る登録者(開発・MA・PV分野対象) 10,000円
- ・非会員 17,000円
- ・行政／アカデミア／医療機関／学生 5,000円

※受講者の方は、以下の書籍およびDVDを特別価格でご購入いただけます。申込手続き時に、案内に従ってご購入ください。

- <新刊>日本は慢性疼痛にどう挑戦していくのか-----2,500円
- 知っておきたい薬害訴訟の実際-----2,500円
- 微生物迅速試験法-----9,300円
- PVの概要とノウハウ-----7,400円
- 基礎から学ぶ医療経済評価-----5,500円
- 日英対訳 日本における医薬品のリスクマネジメント 第2版-----11,000円
- 日本の薬害事件(日英対訳版)-----9,300円
- 知っておきたい薬害の教訓-----2,400円
- 知っておきたい薬害の知識-----1,700円
- 映像で学ぶ薬害シリーズ「薬害の知識と教訓」(DVD) 日本
日本の薬害事件(文部科学省特別選定作品)-----88,500円
イレッサ事件(文部科学省選定作品) / スモン事件(文部科学省特別選定作品) / クロロキン事件-----各44,000円
- 温故知新 ～薬害から学ぶ～(DVD) ソリブジン事件／薬害肝炎事件／陣痛促進剤による被害／薬害エイズ事件／サリドマイド-----各7,400円
筋短縮症-----4,600円

3. レギュラトリーサイエンス エキスパート認定単位

医薬品関係企業、行政機関、アカデミアおよび医療機関等の皆様に、最新の情報や知識等に関する研修の機会を利用し、研修実績を客観的に認定することで個人のモチベーションを高めスキルアップの持続を図っていただく制度です。当財団が行っている所定の研修会受講者をレギュラトリーサイエンス エキスパートとして認定いたします。

登録・認定の対象分野にはMA、開発、PV、品質、薬害教育があります。詳細は財団ホームページ「認定制度」をご覧ください。

本研修会は 登録単位 全分野：1単位
 認定単位 **開発・PV分野：2単位** が、付与されます。

4. 注意事項

- * 振込依頼書のご依頼欄には、必ず**受付番号と受講者氏名(カタカナ)**をご記入ください。お申込み後に返信メールが届かない場合にはご連絡ください。
- * 受講料をお振込みの上、ご参加ください。原則として、電話、FAXでの受付及び当日受付はいたしませんのでご了承ください。
- * 現金送金をご遠慮願います。
- * 受講料受領後の払い戻しはいたしませんので、予めご了承ください。
- * お振込みの控えをもって領収書に代えさせていただきます。
- * 個人会員の方、レギュラトリーサイエンス エキスパート認定登録者の方は、ご本人の出席に限ります。
- * 当日、許可された方以外の撮影及び録音はご遠慮願います。

5. 問い合わせ先

一般財団法人 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団 研修担当；電話 03-3400-5644
 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 / <http://www.pmrj.jp>

演題、講師、時間等一部変更する場合がありますので、予めご了承下さい。